



回復期リハビリテーション病棟は平成26年10月に開設いたしました。

急性期で治療を終えた患者様が、自宅で生活が送れるように医師・看護師・看護補助者・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・医療ソーシャルワーカー・管理栄養士という専門の多職種がチームとなり、入院早期よりリハビリテーションを通じ、日常生活機能の改善を図り、常に明るく安心してリハビリができるように、チーム一丸となって頑張っています。

\*\*\* 『看護師長のご挨拶』は只今準備中です \*\*\*



## カンファレンス

回復期リハビリ病棟におけるカンファレンスは、患者様の全体像を知り、多職種で情報を共有し、リハビリテーションの目標及び目標達成に向けて、職種別の介入計画を話し合う場です。入院している全ての患者様に対してカンファレンスを行います。具体的な活動自立と達成度までの期間設定・評価・実施し、入院当日・入院後1週間・入院後1か月・入院後2ヶ月入院後3ヶ月と患者様が退院するまで行います。



## 生活援助

看護師は主に健康管理、リハビリ中の異常の早期発見に努め、看護補助者は、入浴、排泄、食事、更衣、整容などの直接的な身体介助と環境整備、安全確認を行うなど業務分担をしています。



## リハビリの様子

回復期リハビリ病棟では家庭での生活ができるようになるため、毎日2時間から3時間のリハビリを行います。

在宅復帰に向けて、みなさん頑張ってリハビリを行っています。



## 年間行事の様子

回復期リハビリ病棟では、様々なレクリエーションを開催しています。

お花見



七夕



運動会



クリスマス会



## 病棟看護師の声

回復期リハビリ病棟 オープンより勤務

矢代茂美

一般病棟、透析室、療養病棟、外来と勤務を経験し、平成26年10月に回復期リハビリ病棟の開設に伴い異動となり、戸惑いと不安がありました。

異動当初、患者様一人ひとりと長く関われ、ご家族と向き合う事ができる病棟だと感じました。約4年間の回復期リハビリ病棟の経験で印象深い患者様がいました。視力低下により不安が強く車椅子への移乗に戸惑っていた患者様が、リハビリをして一人でできるようになった時、「できた」と話された事です。

回復期リハビリ病棟は、患者様、ご家族と一緒に喜ぶことができる病棟です。



H26年入職 佐々木清美

子育ての為、19年務めた病院からクリニックへと移り、病棟勤務はブランクがあり、不安もありましたが、回復期リハビリ病棟は興味もあり、入職しました。寝たきりで入院された患者様が、歩いて帰られる姿を見ると本当に嬉しく思います。

「毎日3時間のリハビリを受けているのに思ったように動かない」「障害が残る事がなかなか受け入れられない」などの不安を本人と家族に説明していくことは、本当に難しいと感じています。でも1つずつできるようになったことを共に喜び合える病棟です。退院した患者様が時々会いに来てくれ、入院中に一緒に作った折り紙のごみ箱を自宅でも作り続け、持ってきて下さったり、近況を知らせて下さることは他ではなかったので、退院後の生活もわかり、看護をする上での励み、喜びとなっています。



明るく楽しい、やりがいのある職場です

## 病棟看護補助者の声

看護補助者 田畑朝海



山之内病院に入職して4年目になります。

未経験で入職した私は、介護の知識も技術もなく、全てゼロからのスタートでした。入職当時は毎日不安でしたが、看護補助者の先輩方に優しくご指導いただき、一つ一つ確実に覚えていくことができました。病棟では患者様と会話する機会も多く、名前を憶えて呼んでくださる患者様もあり、とても励みになっています。

リハビリを通して状態が良くなっていく姿を見て、患者様と一緒に喜びを感じることができます。

退院時には「今までありがとう、こんなに良くなったよ」と感謝の言葉も多く頂くこともあり、とてもやりがいのある仕事だと思います。

まだまだ未熟な私ですが、患者様からも信頼されるような看護補助になっていきたいです。



看護補助者 根村正樹



以前は老人ホームに勤めていましたが、医療現場の知識を深めたいと思いました。また家族が当院に通院していた事もあり、普段から家族を熱心に見て頂いている当院に就職したいと思いました。

回復期病棟では、一度病気で出来なくなったことをリハビリを通して再びできるようになる状態を頻繁にみる事ができます。

自分でできる喜びを患者様から聞けたり、不安に思っていることを聞き出す事ができ、改善に結びつけられるとやりがいを感じ、よかったですと思います。

また色々な職種がそれぞれの専門性を高め、患者様のために同じ方向を向くことで

一人ではできないチームの力が生まれています。自分もそのチームの一人としてやりがいを感じられるところが、回復期リハビリ病棟のよいところだと思います。患者様の日常生活動作が向上し、退院できるよう、チームの一員として少しでも貢献していければと思います。



## 回復期リハビリテーション 看護補助者の業務の様子

